

## 資料7

### （5）今後の予定・令和8年度の予定について

## 今後の予定（令和7年度内）・令和8年度の予定について

### 将来的な全体最適化に向けた検討

#### ◆施設更新を考慮した事業ベースの外部貢献評価

- R7：事業ベースの評価による外部貢献の効果定量化手法の検討  
（施設更新に加え、リン回収における維持管理上の便益等も含む）
- R8：→外部貢献効果の試算へ反映

#### ◆新たな評価軸に関する検討

##### 1. 食料安全保障（肥料利用）の観点での効果定量化

- R7：上記観点での汚泥有効利用全体シナリオの構築
- R8：→シナリオ導入に伴うGHG排出量試算

##### 2. カーボン・オフセットの下水道事業への適用性検討

- R7：カーボン・オフセットの各種制度に関する情報収集
- R8：→下水道事業への適用時の影響検討

##### 3. 建設・更新時を含めたGHG排出量の把握

- R7：環境配慮型コンクリート、規模・処理方式に応じた省エネ・創エネ技術に関する情報整理
- R8：→技術の水平展開等による効果を考慮したGHG排出量の把握

#### ◆下水道の汚泥焼却等における脱炭素化に向けた検討

- R7：汚泥焼却のアンケート調査結果等に基づくGHG排出状況の実態把握
- R8：→GHG排出量の将来見通しの試算

## 今後の予定（令和7年度内）・令和8年度の予定について

### 水質管理とエネルギー・GHGに関する検討

- ◆ N<sub>2</sub>O調査マニュアル
  - R7：N<sub>2</sub>O調査マニュアル（改定版）を国総研HPに掲載
  - R8：→必要に応じて随時ブラッシュアップを継続
  
- ◆ 水質管理・エネルギー最適化
  - R7：パイロットプラント実験継続による水質管理とエネルギー最適化の特性把握
  - R8：→上記検討を継続、N<sub>2</sub>O等のGHGの観点も追加  
（将来的な実施への適用も検討）